

公益社団法人日本PTA全国協議会
たのしい子育て全国キャンペーン

『～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～三行詩募集』について

岐阜県PTA連合会(以下「県P」)は、平成20年度から、この「たのしい子育て全国キャンペーン」三行詩コンクールを積極的に推奨しています。昨年度は小学生5,595点、中学生4,718点、一般421点という多数のご応募をいただきました。本年度も、ふるってご応募くださいますようご案内申し上げます。

記

1 三行詩(短文)の内容

家族の会話やコミュニケーションから生まれるきずなや家庭のルール、子どもたちの基本的な生活習慣づくりなどの家庭教育の大切さや命の大切さをテーマとする三行詩(短文)を募集します。

*三行詩とは、「三行程度の短い詩」という意味合いのもので、必ずしも三行でなければならないというものではありません。

2 応募方法

○応募者が、応募用紙(※注1)に、氏名、学年(一般は年齢)、電話番号、住所、学校名、三行詩を記載の上、在籍する学校のPTA等(窓口は各学校により異なる)に提出します。

(※注1：応募用紙は、岐阜県PTA連合会のホームページからダウンロードできます。)

○応募作品は自作の未発表作品に限ります。(※応募いただいた方の個人情報(住所・自宅電話番号)は、ご本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。)

○ 小学校低学年・小学校高学年・中学生の部で一人一作品とし各5点まで、一般の部は3点までを単Pで予備選考し、県PTA事務局へデジタルデータで送付してください。小低学年・小高学年・中学の各部門で120人を超える単Pの応募、一般の部で80人を超える単Pの応募の場合、〈応募者数×0.05(小数部分切り捨て)まで送付可〉(※注2)とします。(※注2：例：中学校で応募者120～139人なら6人まで送付可となります。デジタルデータの応募様式は県P事務局から単Pへ事前に送付いたします。)

3 応募締切り

日Pへの応募については、1次締切りの6月30日(金)までに、県Pへの応募については最終締切りの9月14日(木)までに、デジタルデータで、県P事務局へ E-mail: info@g-pta.com

4 県Pでの選考(県Pでの表彰・日Pへの応募)について

○県Pでの表彰：小学校低学年、小学校高学年、中学生の部で各6点まで、一般の部で5点まで表彰
<県Pの選考基準> ※優秀作品の内より、平成30年度日Pへ応募します。

- ・主題(何を表現したいのか)がはっきりしているか
- ・自由で明るく、のびのびしているか
- ・家庭や子育てについての思いが表れているか
- ・個性的で生き生きしているか

○日Pへ応募は1次締切で募集した内より(小学生の部、中学生の部、一般の部各5点まで)選考

5 表彰式等について

○日P表彰：文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、日P会長賞等の表彰は12月の予定です。

○県P表彰：年度内に応募校を通して入賞者に渡るように、表彰状の発送をする予定です。

<参考>平成28年度 文部科学大臣賞(◎)及び厚生労働大臣賞(○)の作品

◎勉強も運動も一番になれたことない でもぼくは、お父さんとお母さんの一番なんだって。(小学生の部)

◎母に、今何時と聞いた時、あなたが大事と思わぬ答え (中学生の部)

◎吹雪く朝「バス遅いね」と呟くと 大丈夫その分一緒にいられるよ！ 幼いあなたの心はいつも温かい (一般の部)

○「早く、ちこくするじゃん」って言うけど、「おいて行くからね。」って言うけど ぜったい まってる、ぼくのおにいちゃん。(小学生の部)

○「今まで育ててくれてありがとう。」そう言って卒業証書をわたした。私はそのまま階段を降りた。「まって。」私がふり向くと母が泣いていた。「立派に育ってくれてありがとうね。」いつの間にか私も泣いていた。(中学生の部)

○思春期の子供の心はミステリー 私はいつもヒステリー それでも握手でビクトリー (一般の部)

【問い合わせ先】〒500-8824 岐阜市北八ツ寺町7 岐阜県校長会館内

岐阜県PTA連合会事務局(担当 水野)

☎058-262-3257 Fax058-262-3259